

「日本人工関節登録制度」 について

加古川中央市民病院整形外科では、日本人工関節学会における日本人工関節登録制度に参加しております。

内容については下記の通りとなっております。

尚、この研究についてご質問などございましたら、最後に記載しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

人工関節手術は股関節や膝関節の痛みで歩けなくなった方に大変有効な手術法で、現在我が国でも年間約10万人以上の方が手術を受けています。

この手術は長期間の有効性が期待できますが、10年以上にわたる耐用年数を過ぎますと使用しているプラスチック部品の摩耗のために交換手術が必要となる場合があります。また中には耐用年数以前に固定部品のゆるみや感染などのため再手術を余儀なくされる方もいます。

いずれにしても人工関節手術後は長い年月にわたって定期的な診察を受けていただくことによってはじめて、その人工関節手術が長期間にわたって成功したか否かが明らかになります。

日本人工関節登録制度はこの手術の成績向上を目的とし、日本人工関節学会によって手術の長期間の有用性、信頼性を調査するものです。

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

人工関節手術を受けられた患者さんの診療録より下記データを確認いたします。

生年月日、生まれた都道府県、受けられた人工関節手術の内容、手術年月日、手術を受けた病院名、担当医師名、使用した人工関節の製品名、ロット番号、人工関節の固定方法など

【個人情報保護の方法】

このデータは患者さんの個人名は登録されません。番号としてデータ処理されます。またこのデータは日本人工関節学会の内部以外では決して閲覧されず、患者さんのいかなるプライバシーも公表されることはありません。

【研究へのデータおよび試料提供による利益・不利益】

この研究では、通常の診療とは別の医療行為を行うことはありません。そのため、この臨床研究への参加による直接的な利益や不利益はありません。

【研究終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて】

全てのデータは電子媒体として日本人工関節学会が保管あるいは、保管について管理します。すべてのデータは遠い将来まで保存され、もしご自身が将来他の病院で再手術を受ける場合でも、登録調査に参加している施設であれば日本国内どの病院であっても患者さんの承諾のもとに今回の手術内容を参照して的確な再手術を受けていただくことができます。

【研究成果の公表について】

本研究の結果は学会等で公表される場合がありますが、その場合もあなたの個人情報は秘密に厳重に守られ第三者にわからないようにしています。

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

いつでも可能です。患者さんのデータを用いたくない場合には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。取りやめの希望を受けた場合、それ以降、患者さんのデータは本研究に用いることはありません。しかしながら同意を取り消した時、すでに一旦登録されたデータは削除することはできません。

[問い合わせ窓口]

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究プロジェクトに関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 整形外科
西山 隆之
連絡先：079-451-5500